

事前質問に対する回答

No	資料	該当箇所	質問者	回答者	質問・回答	内容
1	第1回モニタリング委員会 資料3	No 4、25	小宮山委員	事業者	質問	開業イベントにおけるメディア対応について、広報の効果検証をするため、どの媒体が取材に来て、どのような報道があったのか把握しているか。把握していない場合、今後は必要と考えられるため、まとめるようにしていただきたい。 また、広報・掲載実績の一覧を出してもらえるか。
					回答	開業時の報道については把握している。開業イベント以後の広報・掲載実績についてはクリッピング業務について検討を進めている。
2	第1回モニタリング委員会 資料3	No 7	丹生谷委員	事業者	質問	開業後、施設安全確保のために職員やスタッフに対してどのような研修を行っているか。 また、再委託の事業者など様々な人が運営に携わっている中で、運営側の全てのスタッフに、施設の安全な利用に向けた取組の徹底をどのように行っているか。
					回答	再委託先も含めた職員全員に対し、入社時に施設管理および業務内容の把握を目的とした研修を実施し、業務内容の追加、変更が生じた際には、随時追加研修を実施している。 なお、マネジャー対象にPFI事業基礎研修、リスクマネジメント研修（スクール事業でのリスクヘッジと保険）を実施したほか、防火管理責任者講習、救命救急講習の受講を推進している。
3	第1回モニタリング委員会 資料3	No13	松橋委員	事業者	質問	現場確認の際、多目的ゾーンとレガシーゾーンで植栽の管理状況が異なるようにみえたが、契約上分けているのか。
					回答	植栽管理については、当施設のテナントであるグリーンショップに委託しているが、契約上同様に対応している。

No	資料	該当箇所	質問者	回答者	質問・回答	内容
4	第1回モニタリング委員会 資料3	No19	山口委員	事業者	質問	実績として挙げた2つの各競技団体が実施する大会について、どのくらいのポジション(ex. 国際大会、国内トップレベル、アマチュアトップレベル)のものか。 また、今後こういった位置づけの大会を積極的に誘致し、有明アーバンスポーツパークの認知度や可能性を高めていくのか。その際、具体的にどのような協議や調整を行っているか。
					回答	スケートボードの AJSA 2024 PRO TOUR “MBM CUP” support by 有限会社マサケン は、アマチュアスケートボード協会（AJSA）が主催するスケートボード競技イベントであり、スケートボードのプロフェッショナルやアマチュア選手が集まり、技術を競い合う登竜門的場となっている。 3x3 バスケットボールの 3x3 JAPAN TOUR 2024 EXTREME は、日本バスケットボール協会が主催するシーズン制の競技大会「3x3JAPAN TOUR」のうち、育成・強化を主目的とした、国内トップカテゴリーの大会である。賞金規模が上位の大会としては、「3x3.EXE PREMIER」があり国際的な大会やイベントとも連携しており、選手たちに国際舞台での経験を提供している。 今後、スケートボードのストリート種目最高峰の WSJ スケートボード日本選手権ストリートを令和7年10・11月で誘致予定のほか、3x3 バスケットボールでは FIBA 公認の国際大会を、令和7年秋と令和8年春の開催に向けて誘致活動を行っている。 ボルダリングについても、NF（JMSCA）主催国内最高峰のボルダージャパンカップ（毎年2月）につながるボルダージャパンツアー（第3戦）の開催が10月11日に決定したほか、民間最高峰と言われるノースフェースカップのツアーラウンドの第1戦の開催が、11月18日に決定した。上記のように国内最高峰の大会やそれにつながる予選を実績としていき、2028年ロサンゼルスオリンピックの3種目の国内予選会場として利用されるよう、誘致推進活動を行っていく予定である。

No	資料	該当箇所	質問者	回答者	質問・回答	内容
5	第1回モニタリング委員会 資料3	No19	山口委員	事業者	意見	来年度以降、利用者や大会実績等の実績数値を示す場合、競技によっては天候やイベントの時期によって影響を受けるものがあるため、影響を及ぼす事項も示してもらえると良い。
6	第1回モニタリング委員会 資料3	別紙	滝田委員	事業者	質問	大会レガシーゾーンと多目的ゾーンの施設利用者数について、施設毎に、日常利用者数とイベント利用者数を分けて教えてほしい。 大会レガシーゾーンと多目的ゾーンの各施設利用者数の目標値を教えてほしい。設定していない場合は、次年度以降設定していただきたい。 大会の観客者数を教えてほしい。
					回答	・利用者数実績は別紙1の通り ・令和7年度目標値については、有料利用者数（チケット購入者数）として、スケートボード＝11,000名、ボルダリング＝8,600名、3x3バスケットボール＝7,200名、合計＝26,800名を想定している。このほか、大会開催による利用者を見込んでいる。 多目的ゾーンについては目標値を設定しておらず、利用者集計は日常利用のみ行っている状況で、目標値設定について検討する。 ・大会の観客数は、5,350名である。
7	第1回モニタリング委員会 資料3	別紙	松橋委員	事業者	質問	ボルダリングの利用者が少ない理由は何か。
					回答	都心部より交通の便が悪く、令和7年7月までに、有明地区に存在したボルダリングジムのグラビティリサーチ有明、クライミングジム ストーンマジック青海店などが閉店している状況からボルダリングGYMとしての利用者数確保が民業レベルでは大変厳しい地区であると考えており、地道に体験会・スクールなど地域に根差す活動を継続し有明住民から通ってもらえる施設を目指している。利用しやすいような裾野を広げていく活動を行っていく予定である。
8	第1回モニタリング委員会 資料3	No25	小宮山委員	事業者	質問	SNSアカウントのフォロワー数について、月別の推移が分かるように教えてほしい。
					回答	別紙2のとおり

No	資料	該当箇所	質問者	回答者	質問・回答	内容
9	第1回モニタリング委員会 資料3	No26	小宮山委員	事業者	質問	体験会の参加者は想定より多かったか少なかったか、参加者の反応はどうだったのか。アンケート等実施している場合は提示いただきたい。また、その結果はリピート率に繋がっているか。
					回答	アンケート等は実施していないが、無料体験会の参加者は想定より多く参加いただいた感がある。10月開業期での無料体験会は11月での利用者増には寄与したがその後のリピートにつながらない。
10	第1回モニタリング委員会 資料3	No26	松橋委員	事業者	質問	スポーツ教室の参加者について、有料体験・無料体験の区分で教えてほしい。
					回答	有料体験会：ボルダリング→親子体験会（スクール開校準備）、スケートボード→超初心者体験会、初心者体験会 合計 397 名 無料体験会：ボルダリング体験会（スクール開校準備） 53 名 なお、その他イベントでの体験会として、下記の通り実施している。 100 日前イベント、近隣向け体験会、BOULDER TRAIL SESSION、JDSF ブレイキン体験会、RFA ローラーフリースタイル体験会、ワンポイントレッスン会、ウェルネスファミリー育成プログラム、アクションスポーツデイ（スケードボード・ローラースケート・BMX・ストライダー体験会） 合計 2,592 名
11	第1回モニタリング委員会 資料3	No26	山口委員	事業者	質問	スポーツ教室について、スケートボードは毎月実施しているが、ボルダリングの教室は2・3月の実施のみである。それ以外の月に行っていない理由は何か。運営方針や施設の利用状況が関係しているのか。
					回答	スケードボード教室は、スケードボードパーク管理運営委託事業者において既存の教室プログラムがあったため早々に実施できたが、ボルダリングは開校までのプログラム企画制作から始める必要があり、時間を要したため。

No	資料	該当箇所	質問者	回答者	質問・回答	内容
12	第1回モニタリング委員会 資料3	No27	山口委員	事業者	質問	雨天時、落雷時の利用中止基準や対応方法はどのようなものか。
					回答	雨天時は、降水量が1mm以上かを確認したうえで、危険と判断した場合すみやかに屋外施設のスケートボードパークおよびモンスタージングルの営業を中断している。 落雷時は、雷音を確認した場合や雷警報が発令された場合、すみやかに営業を中断し、利用者に対しては建物内等安全な場所に誘導している。
13	第1回モニタリング委員会 資料3	No27	丹生谷委員	事業者	質問	通常の利用で外国人はどれくらい来ているのか。その際、外国人(特に英語)にはどのように対応しているのか。特に安全配慮上、ミスコミュニケーションがあった場合、事故に繋がる可能性があることや、今後国際大会を誘致する際にも外国語対応が必要になってくるため確認したい。
					回答	日によって増減はあるが、平日で1～2組、休日で2～3組程度の外国人の利用が見られる。 対応としては、極力、日常会話以上の英会話ができるスタッフが接客し、英語会話ができるスタッフがいない場合には、ユニバーサルコミュニケーション機器やスマートフォンの翻訳機能を活用しコミュニケーションを図っている。
14	第1回モニタリング委員会 資料3	No28、31	松橋委員	事業者	質問	スケートボード等をやる人は、自由にボードに乗りたい、という欲求がある。資料内に「マナー」、「近隣からの苦情」の表記があるが、エリアマネジメントとパーク内マネジメントでの考え方の違いや対応方針について教えてほしい。
					回答	エリアから応援される施設となることで、アーバンスポーツ全体への理解も進むと考えている。その考え方より、スケートボードでの滑走はあくまでもパーク内として、スケートボードパーク来訪者に啓蒙するとともに、パーク内のみならずパーク周辺にも『パーク外スケートボード禁止』のバナーを掲出している。

No	資料	該当箇所	質問者	回答者	質問・回答	内容
15	第1回モニタリング委員会 資料3	No30	丹生谷委員	事業者	質問	騒音対応について、イベント時の音響配置や苦情への対応策をもう少し具体的に教えてほしい。
					回答	近隣マンション住人からのクレームが想定されるため、スポーツ大会・イベント・ロケ時にスピーカーを北・海側に向けて設置し、重低音については極力抑える依頼を主催者には遵守することをお願いしている。 加えてイベント開催時の騒音については、音質特性により、近隣マンションにまで届く場合と届かない場合があるため、実際にスタッフがマンション付近にて測定機で音量を計るほか、体感的にうるさく感じるかどうかの確認作業を行っており、クレームになりそうな場合や、近隣よりクレームが入った場合には、イベント主催者側に音量・重低音を下げるよう指導している。
16	第1回モニタリング委員会 資料3	No33	山口委員	事業者	質問	「エリアマネジメント活動」の具体的な活動内容を教えてほしい。また、今後の実施予定についても教えてほしい。
					回答	有明地域の主な自治会である、有明マンション連合自治会と定期的に面談（原則四半期に1回）を行っている。 今期については、地域の声を聴き、ニーズの把握とご懸念点の確認に注力するとともに、地域貢献活動として大学対抗で行うパラスポーツ運動会の開催や、有明西学園向けに為末大氏による小学校向け講演会を実施した。 共生活動としては地域イベントである有明まつり等に当パークメンバーも参画し、人的なコミュニケーションを行っている。 今後も継続して面談を行い、地域への参画を進めていく。

有明アーバンスポーツパーク 施設別利用者数

・大会レガシーゾーン

(単位：人)

期間/分類	スケートボード 一般利用	スケートボード イベント利用	ボルダリング 一般利用	ボルダリング イベント利用	3x3バスケ 一般利用	3x3バスケ イベント利用	計
2024年10月	525	6,436	228	600	149	1,300	9,238
2024年11月	699	2,196	763	350	411	590	5,009
2024年12月	555	2,073	395	350	484	191	4,048
2025年1月	472	3,475	305	507	352	394	5,505
2025年2月	418	3,781	369	573	460	475	6,076
2025年3月	392	5,119	472	531	711	574	7,799
集計	3,061	23,080	2,532	2,911	2,567	3,524	37,675

一般利用 8,160
イベント利用 29,515

・多目的ゾーン

(単位：人)

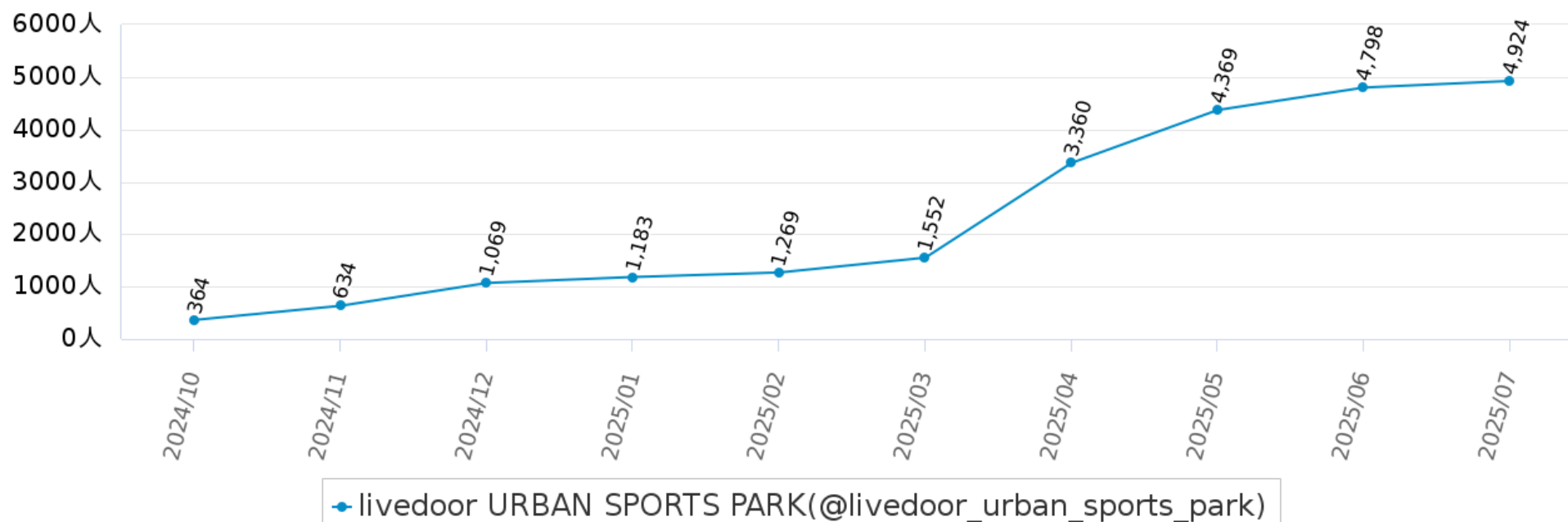
期間/分類	アスレチック 一般利用	ランニングスタジアム 一般利用	ピククルボール 一般利用	計
2024年10月	2,166	66	380	2,612
2024年11月	3,706	146	1,044	4,896
2024年12月	1,958	169	1,092	3,219
2025年1月	1,414	97	1,108	2,619
2025年2月	1,508	178	1,140	2,826
2025年3月	1,910	264	1,364	3,538
集計	12,662	920	6,128	19,710

一般利用 19,710

フォロワーの月別推移 2024/10/7～2025/7/14

月別推移（グラフ）

2024年10月7日より投稿を開始
7月14日時点のデータとなります。



livedoor URBAN SPORTS PARK
Instagram (2024/10/7 ~ 2025/07/14)

月別推移（表）

2024年10月7日より投稿を開始
7月14日時点のデータとなります。

月	フォロワー数	前月比
2024/10	364	-
2024/11	634	+270
2024/12	1,069	+435
2025/01	1,183	+114
2025/02	1,269	+86
2025/03	1,552	+283
2025/04	3,360	+1,808
2025/05	4,369	+1,009

月	フォロワー数	前月比
2025/06	4,798	+429
2025/07	4,924	+126